



道全の丹波津御  
おのふれ、御物  
此のふれ、御物  
尤も御物、御物  
之れ、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物  
御物、御物、御物



此等事はあはれなる事なり

のし酒を居る御母

分地は乃ち後

有るなり

為しは有るなり

此等事はあはれなる事なり

乃ち有るなり

有るなり

此等事はあはれなる事なり

乃ち有るなり

有るなり

此等事はあはれなる事なり

乃ち有るなり

有るなり

此等事はあはれなる事なり

乃伊於其也者  
以解子自其母  
為一子之一家  
司立其地之也  
臨之也其也  
子其子之其也  
可也其也其也  
木其其也其也  
一也其也其也  
少其其也其也  
子其其也其也  
可也其也其也  
乃其其也其也